公表　保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表日　2026年　3月　20日

事業所名　こぱんはうすさくら春日部駅前教室

保護者等数(児童数)　12名　回収数　10件(割合83%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1			伸び伸びできていると思う。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10				参観に行った際に多くの職員がいらっしゃると感じます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			1	見学時に見ただけでその後は分かりません。	保護者参観も定期的に実施しておりますのでぜひご参加いただきたく存じます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10				明るい感じです。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				面談時に普段の生活や成長具合を加味してお話をいただいています。 保育士の職員さんからも話をいただけて分かりやすいです。	普段から職員で子ども達の成長や課題点など 話し合いをさせていただいております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	10					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				面談時に話を聞いていただき、 計画を立てていただいています。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10				細かく文章に表してもらって 分かりやすく感じます。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10				毎月色々な療育を準備して頂き、多くの事を体験させてもらっています。 カレンダーの色分けがされていて見やすいと思います。	職員で案を出して 固定化しないようにしております。 季節のイベントも毎年工夫をしております。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	1	1	されているかもしれませんが あまり印象にありません。	当教室としては近隣の施設にお話をしてはおりますがお相手がなかなか難しい事が現状です。 同系列の教室との交流は検討中です。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2		2	毎月の保護者参観に楽しく参加させていただいております。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10				写真を送っていただける事が とても嬉しく感じます。	何気ない一コマを見ていただける事が 一番様子が分かるのではないかと 職員で話をして送らせていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1			定期的な面談の際に相談が出来て助言をいただいています。 困った事は電話で相談すると助言をしていただけます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2		1	保護者参加のイベントに 兄弟も参加させてもらってます。	毎月の保護者参観を企画しておりますが 通常の利用時にも見学は承っております。 お時間あればお越しください。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1	面談だけではなく、電話や送迎でも 話を聞いていただいています。	
保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10				アプリ経由で写真を送っていただいて その時の様子がとても分かりやすい。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10					ホームページをご確認ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					鍵付きロッカーで保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			2		玄関に避難場所や安全計画を置いてありますので お越しの際はご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		2	避難訓練は定期的にしていると思います。 おたよりに避難場所が書いてあります。	様々な災害を想定した訓練を 実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	10					玄関に避難場所や安全計画を置いてありますので お越しの際はご覧ください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		ご契約時に熱が出た時と加入している 保険に関してのご説明をしております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	10				先生やお友達の名前が家でも良く出てきています。 親しみを持って過ごしていると感じます。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10				休みの日にも行きたいと言っています。 送ってもらう写真も 楽しそうな顔をしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				プログラムや保護者支援も 工夫していると感じます。	

公表　児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日　2026年　3月　20日

事業所名　こぱんはうすさくら　春日部駅前教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	2		子どもの人数次第で足りていないと感じる時があります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	1	ロッカーの名前など分かりやすい様にしています。	構造上仕方ないですが、トイレの段差が気になります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1	毎日しっかりと掃除が出来ていると思います。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	10	1	集中力の無い子は別室にて個別療育を行っています。	もっと小さい閉鎖空間もあればいいと思います。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	3		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1		全員揃う日がなかなか無いのでどう伝えるかと考えています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	2	普段から意見を取り入れて改善しようとしています。	全員で話し合いの出来る時間があると良いと思います。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	3		開催はされているがなかなか参加出来ていない現状です。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	12		多くの意見を元に作成しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	12		ひとりでも多くの意見をいただいて作成をして居ます。	将来的に必要となる事を優先的に伝えていきたいと思っています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12		普段療育に関わっている職員も参加しながら保護者との話し合いを実施しております。	教室で習慣的に実施している事のグレードをアップしていきたいと計画しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12		作成後に職員が目を通しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	1	各領域の活動を計画して立案しています。	保護者の方の意見を聞く場もあると嬉しい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12		前回の活動を振り返って新たな活動の提供に心がけています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12		集団に関してもお配りしている内容だけではなく同じ空間にいる事を楽しめるように立案しています。	自由な時間も引き続きとれるように配慮していきたいです。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12		朝の話し合いに関しては必ず実施しています。	朝だけでなく1日時間を取れればいいと思っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	2	次の日にも継続して実施しています。	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	1	同じ活動の時などは前回の記録を 見て振り返りをしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12		定期的以外にも電話で様子を聞く場合も あります。	よりHUGを有効活用していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	12		相談室に資料が貼ってあり 目に入ります。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12		電話で様々な様子を聞いて 日々の療育に取り入れています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	2		子どもによって学校側から 電話がくる場合があり 教室での様子を伝えています。
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	8	4		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	4		連絡はしているものの 実施まで結びつかない現状です。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12		モニタリングで計画は立てていながら 子どもの成長を保護者と話し合って 変更もしています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	1	HUGの活用により様子を 細かく伝えています。	もっとHUGでまとめられると 良いなと思っています。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12		HUGでのやり取りを見て 説明しているように 感じます。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	12		子どもの様子を見て、現在の範囲に 無理がないか話し合い、 無理があれば保護者とお話しています。	定期的に保護者に見ていただいても 良いと感じています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12		電話があった際やこちらから気になった 事が あった際には電話をしています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12		毎月保護者参観は実施しています。	保護者会は実施していますが、兄弟会に 関しては難しい現状です。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12		必ず共有してどの職員でも 対応できるようにしています。	対応は出来ますがその時の熱量は 分からないので難しい実態はあります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12		今後取り入れる予定です。	文章特有の冷たさをどう無くすか 検討中です。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12		鍵付きロッカーを使用しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12		絵カードなどを用いています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	5		今の時代に地域住民の参加は 安全上難しく感じます。

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12		てんかんなどの情報と研修もしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12		アレルギーには特に注意を払っています。	保護者からの話をいただいて その時の症状などを全職員で把握しています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	12		見直しや確認をしています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	1		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12		記入してファイル保管しています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	1	研修に取り組んでいます。	